

さいたま記念病院だより

2023年秋号 No. 2 (11月版)



当院から情報をお伝えする場として「病院だより」を発行しています。
当院では今後も安全・安心を第一として診療を続けてまいります。



感染症関連のおしらせ

8月28日より新型コロナの院内感染がありましたが、9月12以降は新型コロナ・インフルエンザともに院内発症はみられていません。

インフルエンザ予防接種ご予約開始しています

※診察当日も、空き状況によっては接種可能です。スタッフへお尋ねください。

窓口受付：9：00～11：30 / 13:00～16：00

電話予約：9：00～11：30 / 14:00～16：00

料 金

さいたま市高齢者・・・・・・・・・・1,600円（税込）

※さいたま市在住で65歳以上の方。※非課税対象の方はご確認ください。

一般の方・・・・・・・・・・4,400円（税込）

糖尿病に対する教育入院に関して 糖尿病専門医：浅見美穂、渡邊秀平

当院では血糖値の高い患者さんに投薬、食事指導、運動療法を強化する入院を行っております。高齢者に寄り添う医療を提供しており、マニュアル的なやり方ではなく、個々の患者さんの年齢、家族関係、認知機能の状況など細かくお聞きし、オーダーメイド的な血糖管理を致します。入院中に糖尿病の合併症の精査や全身の状態も調べます。詳細は主治医やスタッフまでお尋ね下さい。

整形外科診療に関して 担当医師：油井充、黒田洋祐

脊椎（首や腰）と膝や股関節の人工関節手術をそれぞれ専門とする2名の常勤医がおり、怪我や坐骨神経痛、関節痛、骨粗鬆症等の患者さんの診療をしています。脊椎に関しては、埼玉県内で唯一脊椎内視鏡下手術・技術認定医（3種）を持つ常勤医師が対応しています。人工関節に関しては都内のトップレベルの大学病院で腕をふるってきた知識・技術を有する常勤医師が対応しています。

新しい診療科のご案内 *詳しくは病院ブログをご参照下さい。

形成外科（外来診療日：金曜日午前）

担当医師：山本 直人（自治医科大学さいたま医療センター・教授）

対象疾患：皮膚腫瘍、顔面・手外傷、下腿潰瘍や褥瘡などの慢性皮膚潰瘍、四肢壊疽の救済手術、眼瞼下垂症などの眼瞼疾患、陥入爪の治療

一言：傷あとを目立たなく治し、形態をできるだけきれいに仕上げます。

頭痛外来（外来診療日：水曜日午前）

担当医師：富田愛美（内科・常勤医）

対象疾患：慢性頭痛（片頭痛、群発頭痛、緊張型頭痛）

一言：ご自分の頭痛をよく知り、うまく付き合って生活していくためのお手伝いをします。

《院内各部門のご紹介》

放射線科

一般撮影・CT検査・X線透視検査・骨密度検査・病棟でのポータブルX線撮影・手術室での術中X線透視などの画像検査を、医師の依頼のもとに行っています。

患者さまに有益な画像を提供するとともに、安心して検査を受けていただくために被ばく量の低減に努めています。検査のことでご不明な点や被ばくに関する質問がございましたら、ご遠慮なくスタッフにお尋ね下さい。



検査科

臨床検査は、患者様の血液や尿などを検査する「検体検査」と、心電図や超音波など患者様を直接検査する「生理検査」の2つに分けられます。迅速で精度の高い検査を5名の臨床検査技師で心掛けています。

「検体検査」生化学検査、免疫検査、血糖検査、血液・凝固検査、尿一般検査、輸血検査、血液ガス。迅速検査としてインフルエンザ、溶連菌、新型コロナウイルス抗原、PCR検査など。

「生理検査」心電図、肺機能検査、PWV/ABI、聴力検査、超音波検査は心臓・頸動脈・下肢血管・頸部・甲状腺などを幅広く行っています。



薬剤科

患者様に安全にお薬を服用していただくため、医師、看護師と連携し質の高い医療を提供することを目指しております。日々の業務として、処方に基づいた調剤、医薬品情報の提供、薬剤指導等の病棟業務などを行っております。

私たちは、医薬品に関する最新情報の入手に努め、安全に薬物治療を行っていただけるように、皆様のよきサポーターでありたいと願っております。

お薬について何かわからないことがありましたら、いつでもお気軽にお声がけください。



栄養科

①入院患者さんの個々の病態や嚥下障害の程度に合わせた食事の調理全般

②栄養摂取計画の策定

③患者さんやご家族に向けた栄養相談（指導）を行っております。

栄養相談は糖尿病、脂質異常症、高血圧、心不全、慢性腎不全、がん、痛風、高度肥満、嚥下障害等で可能です。食事の面から各種疾病の治療に貢献します。

食事について気になる方はぜひスタッフにお声がけください

(詳しくは病院ブログをご参照下さい)



臨床工学科

我々、臨床工学技士は厚生労働大臣の免許を受け、医師の指示の下に「生命維持管理装置」の操作及び保守点検を行う、医学と工学の両方の知識を兼ね備えた医療スタッフです。

当院では医療機器管理、手術、人工呼吸器、ペースメーカー（デバイス）などの業務に携わっており、普段直接みなさまのお目に掛かる事は少ないですが患者様に

信頼される安全安心な臨床工学技術をご提供出来るよう日々努めて参りたいと思います。



《豪雨時の駐車場利用に関してのお願い》

豪雨時には隣接河川の溢水により、駐車場内に水が溜まります。比較的地盤の高い小学校寄りに駐車するようお願いいたします。増水時には館内放送でご案内しますのでご注意ください。